

令和6年7月16日

利用団体(者)の皆様

枚方市教育委員会
新しい学校推進課長

学校施設開放利用時の「熱中症」にご注意ください(通知)

今夏も危険な暑さが続くことが予想されることから、学校施設開放利用時においては、未然に熱中症事故を防ぐため、こまめな水分補給や休憩をとりながら活動するなど、体調管理の徹底をお願いいたします。

また、各団体の指導者等におかれましては、環境省熱中症予防情報サイト等で発表される暑さ指数等の情報を参考にしながら、活動の延期や見直しなど、適切に対応をお願いします。特に、熱中症警戒アラートが発表された場合には、暑さ指数が33を超える事が予測されていますので、環境省熱中症予防サイトなど、日頃からの情報確認に努めていただくようお願いいたします。

環境省熱中症予防情報サイト <https://www.wbgt.env.go.jp/>

(参考) 以下の表は、環境省熱中症予防情報サイトに掲載されている情報です。

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10~20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

※暑さに弱い人：体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など

【問い合わせ先】

枚方市教育委員会 総合教育部 新しい学校推進課
TEL:050-7105-8020 FAX:072-851-1711